

4 発生源別公害苦情受付件数

- 公害苦情の発生源のうち最も多いのは「会社・事業所」で全体の42.5%、次いで「個人」が32.7%
- ✓ 「会社・事業所」の主な産業は、「建設業」が41.7%、「製造業」が15.7%

〈統計表第8表、第34表参照〉

公害苦情受付件数（73,739件）を発生源別にみると、「会社・事業所」が31,307件（42.5%）と最も多く、次いで「個人」が24,109件（32.7%）となっている（図10、表6）。

「会社・事業所」の内訳を主な産業別にみると、「建設業」が13,060件（41.7%）と最も多く、次いで「製造業」が4,930件（15.7%）となっている（図11）。

さらに「建設業」の内訳を主な発生原因別にみると、「工事・建設作業」が10,063件（77.1%）と最も多く、次いで「焼却（野焼き）」が680件（5.2%）となっている。同様に「製造業」の内訳をみると、「産業用機械作動」が2,150件（43.6%）と最も多く、次いで「産業排水」が526件（10.7%）となっている（図12）。

また、「個人」の内訳を主な発生原因別にみると、「焼却（野焼き）」が9,083件（37.7%）と最も多く、次いで「自然系」が5,273件（21.9%）となっている（図13）。

図10 発生源別公害苦情受付件数

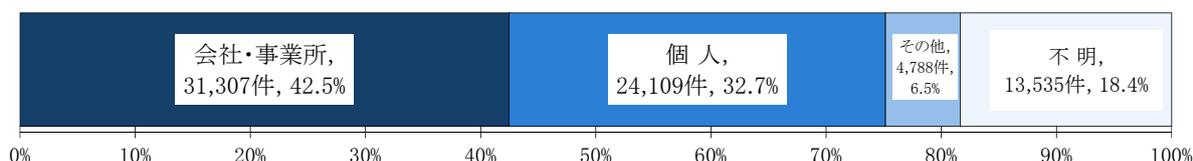


図11 「会社・事業所」の主な産業別公害苦情受付件数

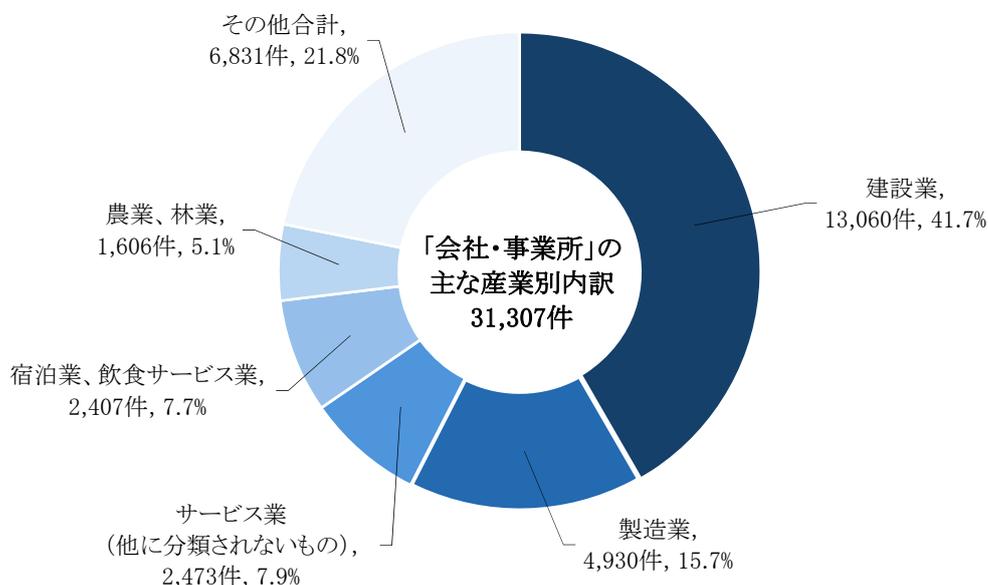


図 1 2 「建設業」「製造業」の主な発生原因別公害苦情受付件数

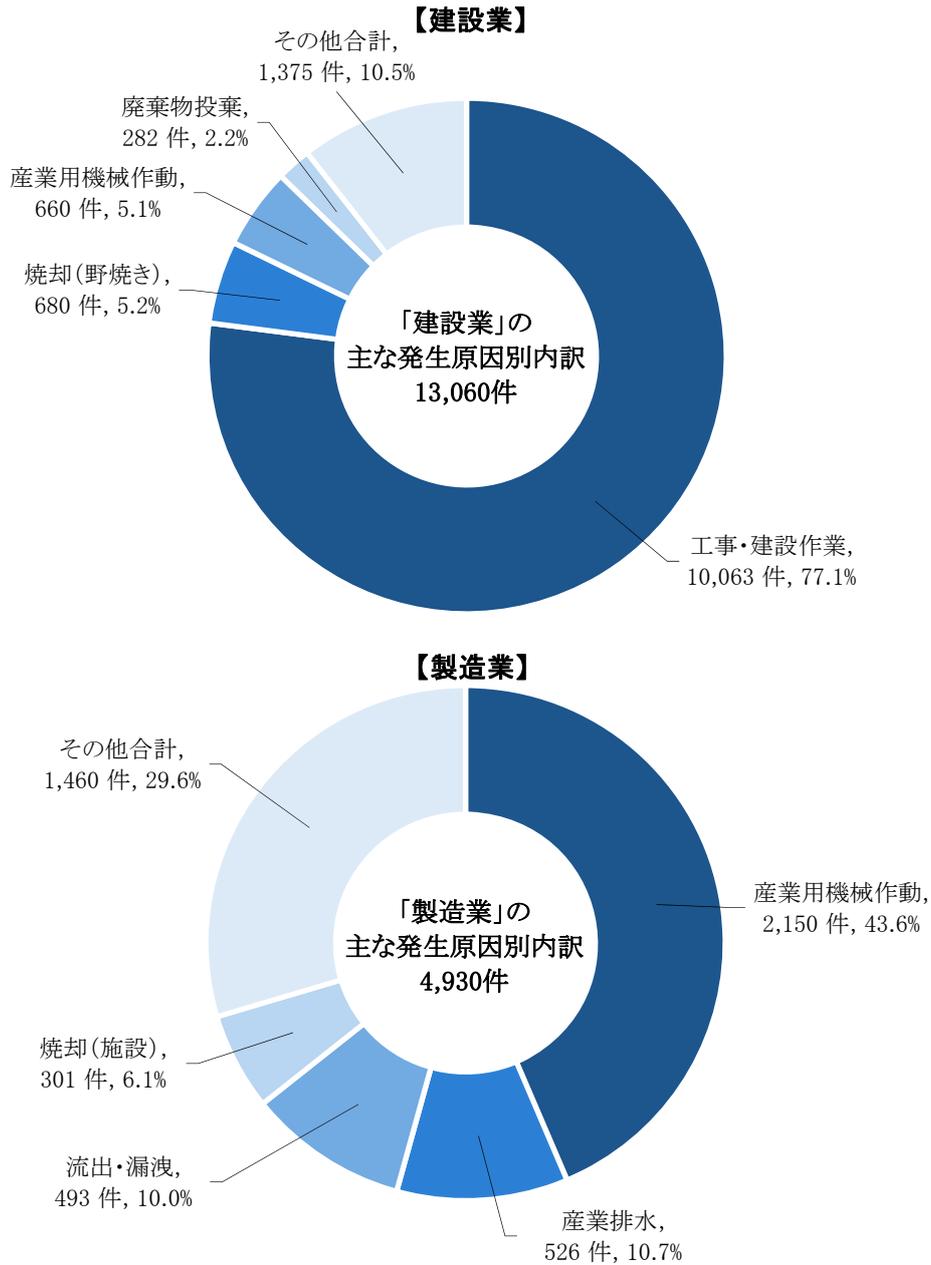


図 1 3 「個人」の主な発生原因別公害苦情受付件数

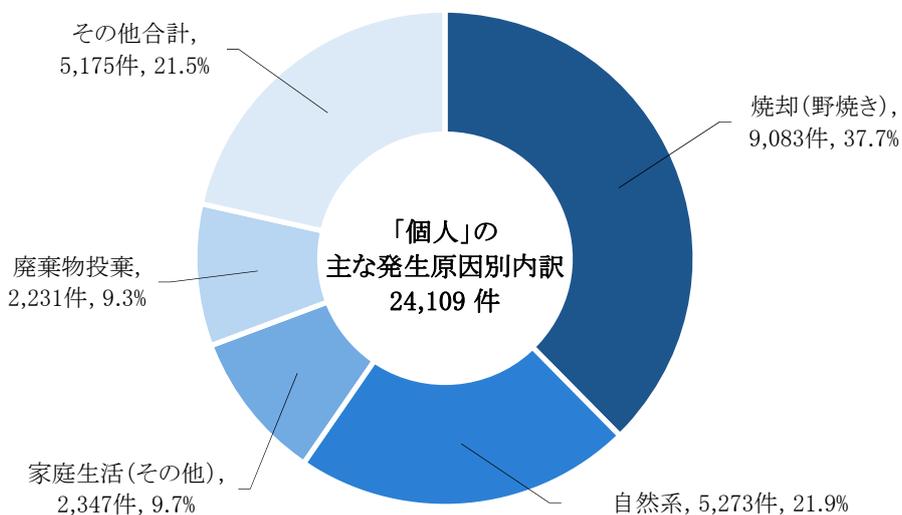


表6 発生源別公害苦情受付件数

(単位：件)

公害の発生源	公害苦情 受付件数	構成比(%)	対前年度 増減数	対前年度 増減率 (%)
合計	73,739	100.0	-7,818	-9.6
会社・事業所	31,307	42.5	-1,863	-5.6
農業、林業	1,606	2.2	-334	-17.2
漁業	86	0.1	3	3.6
鉱業、採石業、砂利採取業	254	0.3	41	19.2
建設業	13,060	17.7	-330	-2.5
製造業	4,930	6.7	-509	-9.4
電気・ガス・熱供給・水道業	343	0.5	-4	-1.2
情報通信業	47	0.1	-6	-11.3
運輸業、郵便業	932	1.3	-83	-8.2
卸売業、小売業	1,366	1.9	-86	-5.9
金融業、保険業	16	0.0	-9	-36.0
不動産業、物品賃貸業	531	0.7	-85	-13.8
学術研究、専門・技術サービス業	103	0.1	-21	-16.9
宿泊業、飲食サービス業	2,407	3.3	-472	-16.4
生活関連サービス業、娯楽業	715	1.0	-81	-10.2
教育、学習支援業	296	0.4	20	7.2
医療、福祉	472	0.6	32	7.3
複合サービス事業	137	0.2	30	28.0
サービス業（他に分類されないもの）	2,473	3.4	107	4.5
公務（他に分類されるものを除く）	381	0.5	-5	-1.3
分類不能の産業	1,152	1.6	-71	-5.8
会社・事業所以外	42,432	57.5	-5,955	-12.3
個人	24,109	32.7	-2,326	-8.8
その他	4,788	6.5	-848	-15.0
不明	13,535	18.4	-2,781	-17.0

注1) 「会社・事業所」には、個人経営の会社や商店を含む。

注2) 「その他」とは、発生源が自然である場合などをいう。